

化学物質安全性データシート(SDS)


株式会社モリムラ

所在地 東京都台東区上野 3-17-10

電話:03-5808-9350 FAX:03-5808-9351

2021年2月10日(第3版)

2019年8月28日(第2版)

1.製品情報	水酸化カリウム溶液 (間接修復物洗浄ジェル、5g入シリンジ)											
製品名	ジルクリーン											
2.危険有害性の要約	<p>GHS 分類;</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">人健康有害性</td> <td style="width: 40%;">急性毒性(経口)</td> <td style="width: 30%;">:区分4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皮膚腐食性・刺激性</td> <td>:区分1A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>眼に対する重篤な損傷・眼刺激性</td> <td>:区分1</td> </tr> </table> <p>ラベル要素; 絵表示又はシンボル:</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>注意喚起語:危険</p> <p>危険有害性情報: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷</p> <p>注意書き: 蒸気を吸引しないこと。 取扱後はよく手を洗うこと。 保護手袋、保護メガネ、保護面を着用すること。 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。 特別な処置が必要である(このラベルの応急措置を参照すること)。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 施錠して保管すること。 国または地方自治体の規則に従って、安全な方法で廃棄すること。</p>			人健康有害性	急性毒性(経口)	:区分4		皮膚腐食性・刺激性	:区分1A		眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	:区分1
人健康有害性	急性毒性(経口)	:区分4										
	皮膚腐食性・刺激性	:区分1A										
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	:区分1										
3.組成及び成分情報	化学名又は構造式	CAS No.	含有量									
	水酸化カリウム	1310-58-3	5%未満									
	官報公示整理番号(化審法): (1)-369 安衛法:情報なし 分類に寄与する不純物及び安定化添加物:情報なし											

<p>4.応急措置</p>	<p>一般的な応急措置: 直ちに医師に連絡すること。</p> <p>吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</p> <p>皮膚に付着した場合: 皮膚を流水／シャワーで洗うこと。直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 直ちに医師に連絡すること。</p> <p>眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。</p> <p>急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状:</p> <p>皮膚: 発赤、痛み、皮膚熱傷、水疱</p> <p>眼: 充血、痛み、かすみ眼、熱傷</p> <p>経口摂取: 腹痛、口やのどの熱傷、のどや胸の灼熱感、吐き気、嘔吐、ショック／虚脱</p> <p>必要に応じた応急措置及び特別な処置: 症状に応じて処置すること。</p>
<p>5.火災時の措置</p>	<p>適切な消火剤: スプレー散水、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素消火剤</p> <p>特有の危険有害性: 反応性: この製品は通常の使用、保管や輸送の下では反応しない。</p> <p>消火を行う者への特有の保護具及び予防措置: 適切な保護具を着用しない状態で消火活動を行わないこと。自給式呼吸器、保護衣を着用すること。</p>
<p>6.漏出時の措置</p>	<p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:</p> <p>緊急時の対応: 漏出区域を換気する。皮膚や目への接触を避けること。ほこりや煙、ガス、霧、蒸気、水しぶきを吸い込まないこと。</p> <p>緊急措置: 保護具: 適切な防護具や自給式呼吸器を着用しない状態にて処置を行わないこと。詳細については、「暴露防止及び保護措置」の項を参照すること。</p> <p>環境に対する注意事項: 環境中に放出してはならない。</p> <p>封じ込め及び洗浄の方法及び機材: 洗浄方法: 吸収材に漏出物を吸わせること。 その他の情報: 指定された区域にて機材や固形残留物や廃棄すること。 詳細については、「廃棄上の注意」の項を参照すること。</p>
<p>7.取扱い及び保管上の注意</p>	<p>安全取扱い注意事項: 換気の良い作業環境を確保すること。皮膚や眼への接触を避けること。 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸引しないこと。保護具を着用すること。</p> <p>衛生対策: 汚染された衣類を再使用する前に、洗濯すること。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。この製品の取扱い後はよく手を洗うこと。</p> <p>安全保管条件: 保管条件: 施錠して保管すること。換気が良い場所にて保管すること。涼しい場所に保管すること。</p>
<p>8.暴露防止及び保護措置</p>	<p>管理濃度: 設定されていない。</p> <p>許容濃度: 日本産業衛生学会(2005年版) 最大許容濃度 2mg/m³ ACGIH(2005年版) TLV-TWA C 2mg/m³</p> <p>設備対策: 適切な作業環境: 換気の良い作業場所を確保すること。 環境への暴露防止: 環境中に放出してはならない。</p> <p>保護措置ならびに保護具:</p> <p>[手の保護具] 保護手袋</p> <p>[眼の保護具] 保護メガネ</p> <p>[皮膚及び身体の保護具] 適切な保護衣を着用すること。</p> <p>[呼吸器の保護具] 換気が不十分な場合には、適切な呼吸装置を着用すること。</p>

9.物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状:液体	色:濃青色
臭い:無臭	臭いのしきい(閾)値:情報なし
pH:>13	融点・凝固点:情報なし
沸点、初留点及び沸騰範囲:情報なし	引火点:情報なし
蒸発速度(酢酸ブチル=1):情報なし	燃焼性(固体、気体):情報なし
燃焼又は爆発範囲:情報なし	蒸気圧:情報なし
蒸気密度:情報なし	比重(相対密度):情報なし
溶解度:情報なし	n-オクタノール/水分配係数:情報なし
自然発火温度:情報なし	分解温度:情報なし
粘度(粘性率):情報なし	

10.安定性及び反応性

反応性:この製品は通常の使用、保管や輸送下においては反応しない。
 化学的安定性:通常の条件下では安定。
 危険有害反応可能性:通常の使用条件下において、有害な反応は知られていない。
 避けるべき条件:推奨されている保管や取り扱い条件は無い。
 混触危険物質:情報なし。
 危険有害な分解生成物:通常の保管や使用条件では、危険有害な分解生成物は生成されない。

11.有害性情報

急性毒性:分類できない。

水酸化カリウム(CAS No.1310-58-3)
経口 ラット LD50 333mg/kg
ATE US(経口) 333mg/kg 体重

皮膚腐食・刺激性:皮膚の熱傷(pH:>13)。
 眼に対する重篤な損傷・刺激性:分類できない(pH:>13)。
 呼吸器感作性又は皮膚感作性:分類できない。
 変異原性:分類できない。
 発がん性:分類できない。
 生殖毒性:分類できない。
 特定標的臓器-単回暴露:分類できない。
 特定標的臓器-反復暴露:分類できない。
 呼吸器への危険:分類できない。
 皮膚に接触後の兆候・結果:熱傷。
 眼に接触後の兆候・結果:眼に対する重篤な損傷(体内へ)摂取後の兆候・結果:熱傷。

12.環境影響情報

毒性:
 一般的な生態: この製品の中和反応前において、水生生物への危険を示す可能性がある。

水酸化カリウム(CAS No.1310-58-3)
LC50 魚類 1 80mg/l (96h;カダヤシ)

残留と分解性:

水酸化カリウム(CAS No.1310-58-3)	
残留と分解性	生物分解性:適用されない。
生化学的酸素要求量(BOD)	適用されない。
化学的酸素要求量(COD)	適用されない。
理論的酸素要求量(ThOD)	適用されない。
BOD(% of ThOD)	適用されない。

生体内蓄積の可能性:

水酸化カリウム(CAS No.1310-58-3)	
生体内蓄積の可能性	生物濃縮:適用されない。

	<p>土壌への移動性:情報なし。 その他の悪影響:情報なし。</p>
13.廃棄上の注意	<p>廃棄方法:本品の内容物や容器を都道府県などの許可を受けた収集業者の指示に従って廃棄すること。</p>
14.輸送上の注意	<p>米国運輸省(DOT)の規定に従う。 海上規制情報:船舶安全法の規定に従う。 航空規制情報:航空法の規定に従う。 UN No.: UN1814 品名: 水酸化カリウム溶液 クラス: 8(腐食性物質 49 CFR 173.136) 容器等級: III(小規模の危険)</p> <p>危害標識: 8-腐食性 旅客機あるいは旅客鉄道における数量制限: 5L 貨物航空機(49 CFR 175.75)における数量制限: 60L 船舶での積み込み位置:大型船または客船のデッキあるいはデッキの下 その他の積み込み:52-酸から離して収容する。 その他の情報:情報なし。 特別の安全対策:輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。</p>
15.適用法令	<p>主な適用法規: 毒物及び劇物取締法に該当しない。 労働安全衛生法(有害表示、特殊検診、通知対象物) 労働基準法 船舶安全法(腐食性物質) 航空法(腐食性物質)</p>
16.その他	<p>本記載情報は、作成時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成されておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。取扱いには十分注意してご利用ください。 本製品は、間接修復物洗浄ジェルですので、他の用途への利用は避けてください。</p>